TOSHIBA
Leading Innovation

形 名

VFR-63WS
タイプ
VFR-73WS
タイプ
VFR-93WS
タイプ

東芝レンジフードファン

取扱説明書

- このたびは東芝レンジフードファンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 取付説明書を販売店または工事店から必ず受け取って、保存してください。

もくじ

安全上のご注意……1～2
お願い……2
各部のなまえ……3
仕様……3
使いかた……4
自動運転について……5
ランプ交換のしかた……5
お手入れのしかた……6
修理を依頼される前に……7
ご不明な点や修理に関するご相談は ‥7

日本国内専用品
Use only in Japan

安全上のご注意

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告	"取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容"を示します。
⚠注意	"取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容"を示します。

＊1:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
指示	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠警告

使用を中止する

異常・故障時にはすぐに使用を中止する
発煙・発火・感電のおそれがあります。
すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。
《異常・故障例》
●スイッチを入れても羽根が回転しない
●運転中に異常音や振動がする
●回転が遅い、または不規則
●こげ臭いにおいがする

分解・修理禁止

修理技術者以外の人は、分解、修理（※）をしない
火災・感電・けがの原因になります。
※修理はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。

プラグを抜く

ランプを交換するときは、電源プラグをコンセントから抜くか、または分電盤のブレーカーを切る
感電の原因になります。

交流100V使用

交流100Vを使う
交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。

給気注意

煙突排気の燃焼器具をご使用のときは、空気の取入口より、十分給気される配慮をする
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。

確実に取りつける

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
傷ついたプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

改造禁止

改造はしない
火災・感電・けがの原因になります。

水かけ禁止

水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない
感電の原因になります。

プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る
感電・けがの原因になります。

ほこりをとる

電源プラグは、刃および刃の取付面に、ほこりが付着しているときはよく拭く
火災の原因になります。

入り切り禁止

ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない
ガス爆発の原因になります。

使用禁止

内釜式風呂が設置された住宅では使わない
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。

ぬれ手禁止

電源プラグや分電盤のブレーカーはぬれた手で抜き差し、切／入しない
感電の原因になります。

使用禁止

電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない
電線に荷重をかけない
火災・感電の原因になります。

禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
火災・感電の原因になります。

⚠警告

破損禁止
電源コード、電源プラグを破損するようなことはしない（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、引っ張ったりしない）
いたんだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

取付注意
電源コードはゆとりをもたせ、電源プラグに力がかからないようにする
また、つっぱらないようにゆとりをもたせて配線する
火災・感電の原因になります。

⚠注意

確実に取りつける
整流板・フィルターや部品は確実に取りつける
落下により、けがの原因になります。

プラグを持って抜く
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜く
コードが傷つき、火災・感電の原因になります。

接触禁止
整流板・フィルターのすき間から、棒や針金などを入れない
感電・けがの原因になります。

使用禁止
指定以外のランプを使わない
ランプカバー周辺が高温になり、やけどの原因になります。

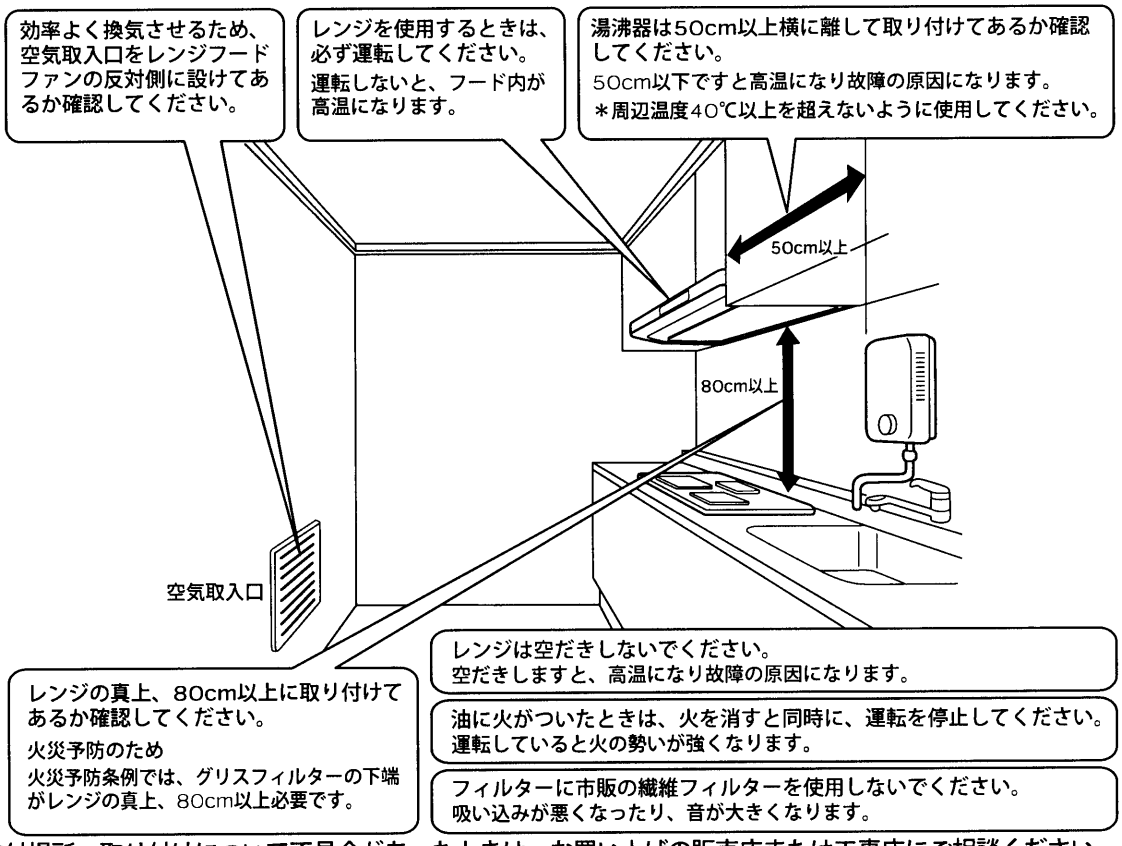
使用禁止
異常な振動がするときは使わない
本体・部品の落下により、けがの原因になります。

手袋着用
お手入れのときは、ゴム手袋を着用する
手袋を着用しないと、けがをする原因になります。

接触禁止
ランプ交換は、ガラスやランプが十分冷めてからおこなう
やけどの原因になります。

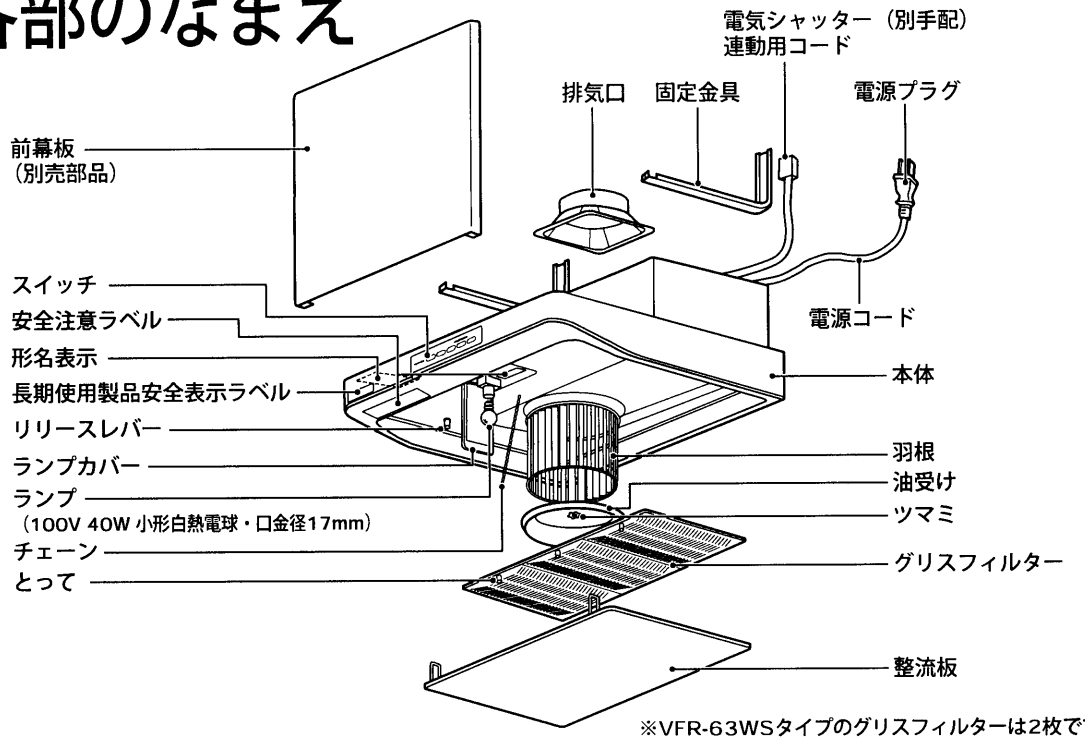
プラグを抜く
長時間、ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による火災・感電の原因になります。

お願い



●取付場所・取り付けについて不具合があったときは、お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

各部のなまえ



※VFR-63WSタイプのグリスフィルターは2枚です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容
経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。

⚠ 【製造年】○○○○年 【設計上の標準使用期間】 13年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは
- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件　JIS C 9921-2による

環境条件	電　圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周 波 数	50／60Hz	
	温　度	20℃	JIS C9603参照
	湿　度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の据付説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	機器の取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間* ●台　所　2 410時間／年　●トイレ　2 614時間／年 ●居　室　2 193時間／年　●浴　室　1 671時間／年	
注)* 常時換気（24時間連続換気）のものは、8 760時間／年とする。			

■経年劣化とは
- 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

仕様

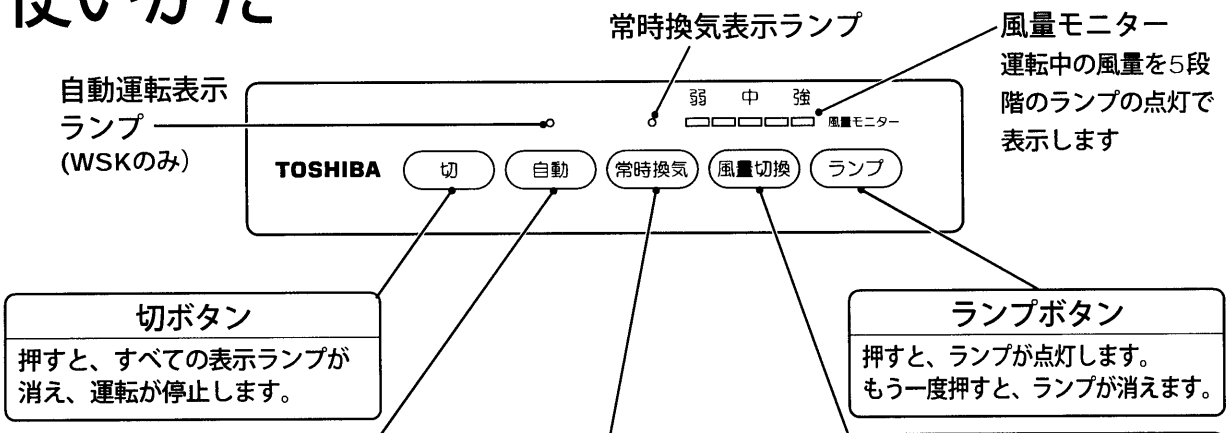
電圧100V (50/60Hz共用)

形名	質量 (kg)	電圧 (V)	速調	消費電力 (W)	風量 (m^3/h)	騒音 (dB)
VFR-63WSタイプ	16	100	強	31	480	44
			中2	15	350	36
VFR-73WSタイプ	18		中	10	300	32
			弱2	7	250	29
VFR-93WSタイプ	20		弱	5	200	25
			常時換気	3.5	140	21

●消費電力、風量〔静圧0Pa時〕、騒音の値はJIS C9603 の測定方法に準じる。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

使いかた



切ボタン

押すと、すべての表示ランプが消え、運転が停止します。

自動ボタン (WSKのみ)

押すと、自動運転表示ランプが点灯し、自動運転が設定されます。

- ●調理により発生する温度・蒸気・油煙を検知し、運転開始・風量選択・停止を自動的に行います。
- ●運転に合わせて風量モニターランプが点灯します。
- ●もう一度押すと表示ランプが消え、自動運転は解除します。
- ●自動運転が設定されているときは、調理以外の空気の汚れや温度の変化でも運転します。

常時換気ボタン

押すと、常時換気表示ランプが点灯し、小さい風量で連続運転をします。

- ●台所を含めたリビング全体を常時換気することで、空気のよどみをなくし、快適な環境をつくります。
- ●もう一度押すと表示ランプが消え、常時換気運転は停止します。
- ●自動運転が設定されているときは、自動運転の停止時に常時換気運転になります。

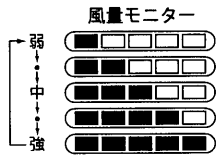
ランプボタン

押すと、ランプが点灯します。
もう一度押すと、ランプが消えます。

風量切換ボタン

押すと、風量モニターランプが点灯し、手動で運転と風量の切り換えができます。

- ●次の順序で5段階に切り換わり、風量モニターが順次点灯します。



- ●風量は、ボタンを押し続けると自動的に切り換わり、離したときに設定されます。
- ●手動運転を始めてから約5時間すぎると、自動的に運転を停止します。

切り忘れ防止オートオフ機能

続けて手動運転をお使いになる場合には、もう一度、風量切換ボタンを押してください。

- ●切り忘れ防止オートオフ機能は、風量切換ボタンによる手動運転をしているときに機能します。自動運転・常時換気運転・ランプの点灯には機能しません。

お願い

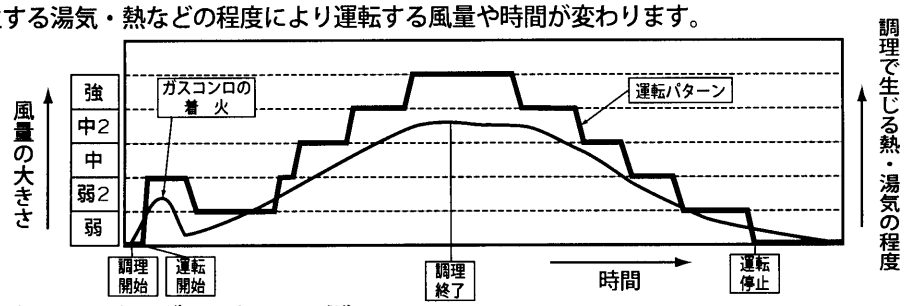
- ●操作ボタンは、軽く押すだけで動作しますので、無理に押さないでください。
- ●ご使用中に停電したときは、停電が終っても自動的には運転しません。
  お好みの操作ボタンを押しなおしてください。
- ●停電終了後などの通電開始時には、自動ボタンを押すと自動運転表示ランプが約5分間点滅します。この間は自動運転しませんので、風量切換ボタンにより手動で運転してください。
- ●テレビやラジオは2m以上離してください。
  近くにありますと雑音や映像の乱れを起こすことがあります。
- ●センサー部に汚れが付着したときは、乾いた布で取り除いてください。

お知らせ

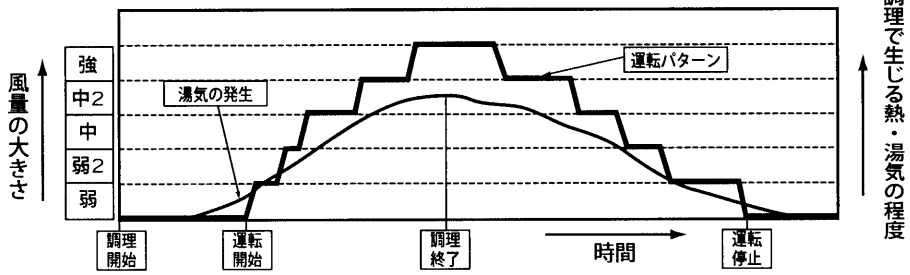
- ●運転開始時は、回転が一定になるまでに時間がかかりますが故障ではありません。
- ●停電後など通電した最初は、風量切換ボタンを押すと約30秒間、風量が大きくなりますが故障ではありません。
- ●センサーはタバコの煙・アルコール・化粧品の臭いなどにも反応し、自動運転が設定されているときには運転することがあります。
  また、冷暖房の開始時などの急激な温度や湿度の変化で運転することがあります。
- ●運転中・停止中ともに、センサー部が暖かくなりますが故障ではありません。
- ●空気取入口の状態により、レンジフードファンを運転すると浴室・トイレから空気が逆流する場合があります。

自動運転について（WSKのみ）

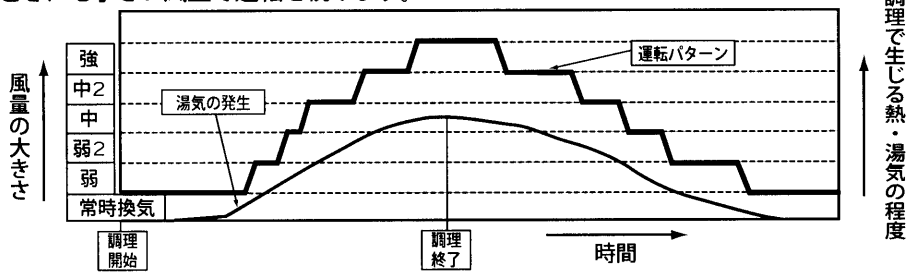
●自動運転パターン（ガスコンロでの例）
調理の種類や発生する湯気・熱などの程度により運転する風量や時間が変わります。



●自動運転パターン（IHクッキングヒーターでの例）
調理開始時には湯気・熱などが発生しないので運転しません。湯気が出始めると運転を開始します。



●常時換気運転が設定されているときの自動運転パターン（IHクッキングヒーターでの例）
自動運転の停止のときにも小さい風量で運転を続けます。



ランプ交換のしかた

⚠ 警告
ランプを交換するときは、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る
感電の原因になります。

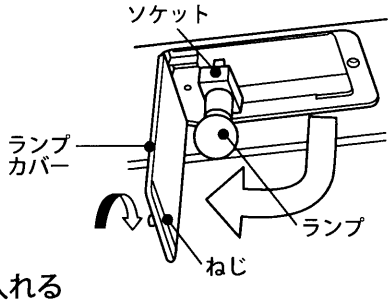
⚠ 注意
指定以外のランプを使わない
ランプカバー周辺が高温になり、やけどの原因になります。
ランプの交換は、ガラスやランプが十分冷めてからおこなう
やけどの原因になります。

1 ランプカバーを固定しているねじをゆるめる
●手で回らないときはドライバーを使用してください。

2 ランプをはずし、市販のランプ（100V40W 小形白熱電球 口金径17mm）をソケットに取り付ける
●消灯直後にはランプが高温になっていますので注意してください。

3 ランプカバーを元の位置にもどし、ねじで固定する

4 電源プラグをコンセントに差し込むか、分電盤のブレーカーを入れる
●ランプボタンを押して、点灯を確認します。



お手入れのしかた

お願い

- ●台所用中性洗剤をご使用ください。
  また化学ぞうきんやスプレー式クリーナー、シンナー、ベンジン、灯油、ベンゾール、アルカリ性の合成洗剤は使用しないでください。（変質、変色の原因になります）
- ●金属タワシや、タワシなど固いものを使用しないでください。（きずがつきます）
- ●グリスフィルターは変形しやすいので、取り扱いには十分注意してください。
- ●整流板は変形・傷の恐れがありますので平らな面でお手入れしてください。

⚠警告
お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る
感電・けがの原因になります。
電気部品に、直接水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない
漏電により、火災・感電の原因になります。

⚠注意
お手入れのときは、ゴム手袋を着用する
手袋を着用しないと、けがをする原因になります。
フード本体と整流板は必ずチェーンで連結する
落下の原因になります。

IHクッキングヒーターまたは電気コンロをご使用のお客様へお願い

蒸気が多量に発生する調理をされますとレンジフード本体表面に結露が発生し、水滴が付着する場合があります。このような場合は、滴下する前に布などで拭きとってください。
また、本体内部で発生した結露による水は整流板の上面・油受け内に回収しております。
特に冬期など室温が低いときには、ご使用の繰り返しにより捕集容量を超え、あふれる恐れがありますので、こまめに点検・お手入れをしてください。

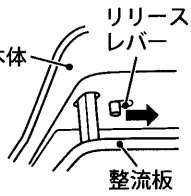
整流板・グリスフィルター・本体・油受け・羽根のお手入れ

お手洗いの目安

日常のお手入れ	●レンジフード本体に付着した油、水分を拭き取ります。（週に1回程度）
定期的なお手入れ	●整流板・グリスフィルター・油受け（月に1回程度） ●羽根（3カ月に1回程度）

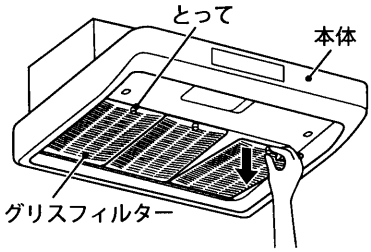
1 整流板をはずす

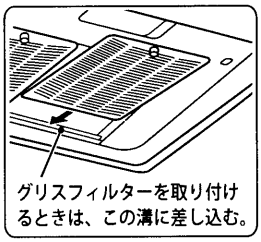
1）整流板を手で支えながら、左右2ヵ所のリリースレバーを内側にスライドさせ、ロックをはずします。
2）チェーンを整流板からはずします。
3）本体から整流板をはずします。



2 グリスフィルターをはずす

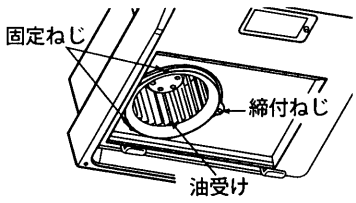
1）グリスフィルターのとってを持って下に引きます。





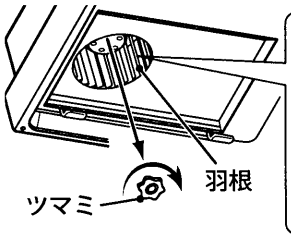
3 油受けをはずす

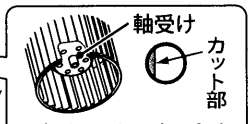
1）締付ねじを反時計方向にまわし、本体よりはずします。はずれないときは、ドライバーを使用してください。
2）油受けを右側にスライドさせてはずします。
（固定ねじは、はずす必要がありません）



4 羽根をはずす

1）羽根を片手で押え、ツマミをつかみ、時計方向に回してはずします。
2）羽根を下に引き出してはずします。



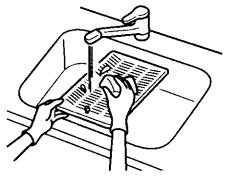


羽根を取りつけるときは、軸受けとモーター軸のカット部を合わせてください。

5 中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸たして、スポンジなどで汚れを落とす

6 洗剤が残らないように十分水洗いし、乾燥する

●水洗いの後、水きり乾燥させます。



◎組立は、はずした逆の順序で行います。
組立が終ったら、つぎのことを確認してください。
●グリスフィルター・整流板の取り付けが確実なこと。
●運転して異常な振動・騒音がないこと。

修理を依頼される前に

■下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現　象	点　検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	●ブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	●レンジフードファンが確実に取り付いていますか。 ●整流板やフィルター・羽根が確実に取り付いていますか。
ランプが点灯しない。	●ランプが切れていませんか。
煙を吸わない。	●給気口がなく、給気が不十分ではありませんか。 ●外壁部材が目づまりしていませんか。

■上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店・工事店に点検・修理をご依頼ください。(有料)

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-00**

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **03-5326-5038**（通話料：有料）

FAX 045-461-3493（通信料：有料）

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼されるときは　出張修理

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、お買い上げの販売店・工事店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品　名	レンジフードファン
形　名	
お買上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お 名 前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買上げ店名 ☎（　　）　－

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

補修用性能部品の保有期間

●レンジフードファンの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6年です。

●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

●長年ご使用のレンジフードファンの点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。

●スイッチを入れても羽根が回転しない。
●運転中に異常音や振動がする。
●回転が遅い、または不規則。
●こげ臭いにおいがする。
●ランプが点滅する。

ご使用中止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社

〒416-8521　静岡県富士市蓼原336番地

ET9X305201-⑥